

船橋都市計画都市高速鉄道の変更（千葉県知事決定）

船橋都市計画都市高速鉄道第5号線を次のように変更する。

1. 線路部分

名称		位置			区域	構造		備考
番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	地表式の区間における幹線街路等との交差の構造	
	都市高速鉄道第5号線	船橋市山野町	船橋市坪井東5丁目	海神2丁目 飯山満町2丁目 習志野台3丁目	約9,770m			線路線数2
	内訳	山野町	夏見1丁目	海神2丁目	約2,710m	地下式		
		夏見5丁目	飯山満町1丁目	東町	約1,910m	嵩上式		
		飯山満町3丁目	飯山満町3丁目	飯山満町3丁目	約730m	嵩上式		
		西習志野3丁目	坪井東3丁目	習志野台3丁目	約2,360m	地下式		
		坪井東3丁目	坪井東5丁目	坪井東5丁目	約390m	嵩上式		
				約1,670m	地表式	都市計画道路3・4・27号線と立体交差		

2. 主要施設

番号	路線名	施設名	位置	区域	備考
	都市高速鉄道第5号線	東海神駅	船橋市海神2丁目	約4,000 m <sup>2</sup>	
		海老川新駅	船橋市東町及び米ヶ崎町	約4,600 m <sup>2</sup>	
		飯山満駅	船橋市飯山満町2丁目	約5,600 m <sup>2</sup>	
		北習志野駅	船橋市西習志野3丁目、習志野台2丁目及び習志野台3丁目	約5,300 m <sup>2</sup>	
		船橋日大前駅	船橋市習志野台7丁目、坪井東1丁目及び坪井東3丁目	約4,800 m <sup>2</sup>	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由 新駅設置や医療センター移転を核とした海老川上流地区土地区画整理事業等による都市基盤の整備など新たなまちづくりの構想を実現するため、新駅の位置、構造に合わせて船橋都市計画都市高速鉄道第5号線の区域を変更する。また、住居表示の変更に伴い、位置の名称の変更を行う。

## 船橋都市計画都市高速鉄道の変更理由書

東葉高速鉄道東葉高速線は、船橋市と八千代市を東西方向に横断し、西船橋駅と東葉勝田台駅間を接続するとともに、西船橋駅において東京メトロ東西線と相互直通することで、千葉県と都心間の鉄道アクセス機能の強化に資する路線である。本路線は平成8年4月27日に開業しており、船橋市区間については、船橋都市計画都市高速鉄道第5号線(9.77km)として昭和58年3月29日に都市計画決定している。(平成8年4月9日変更)

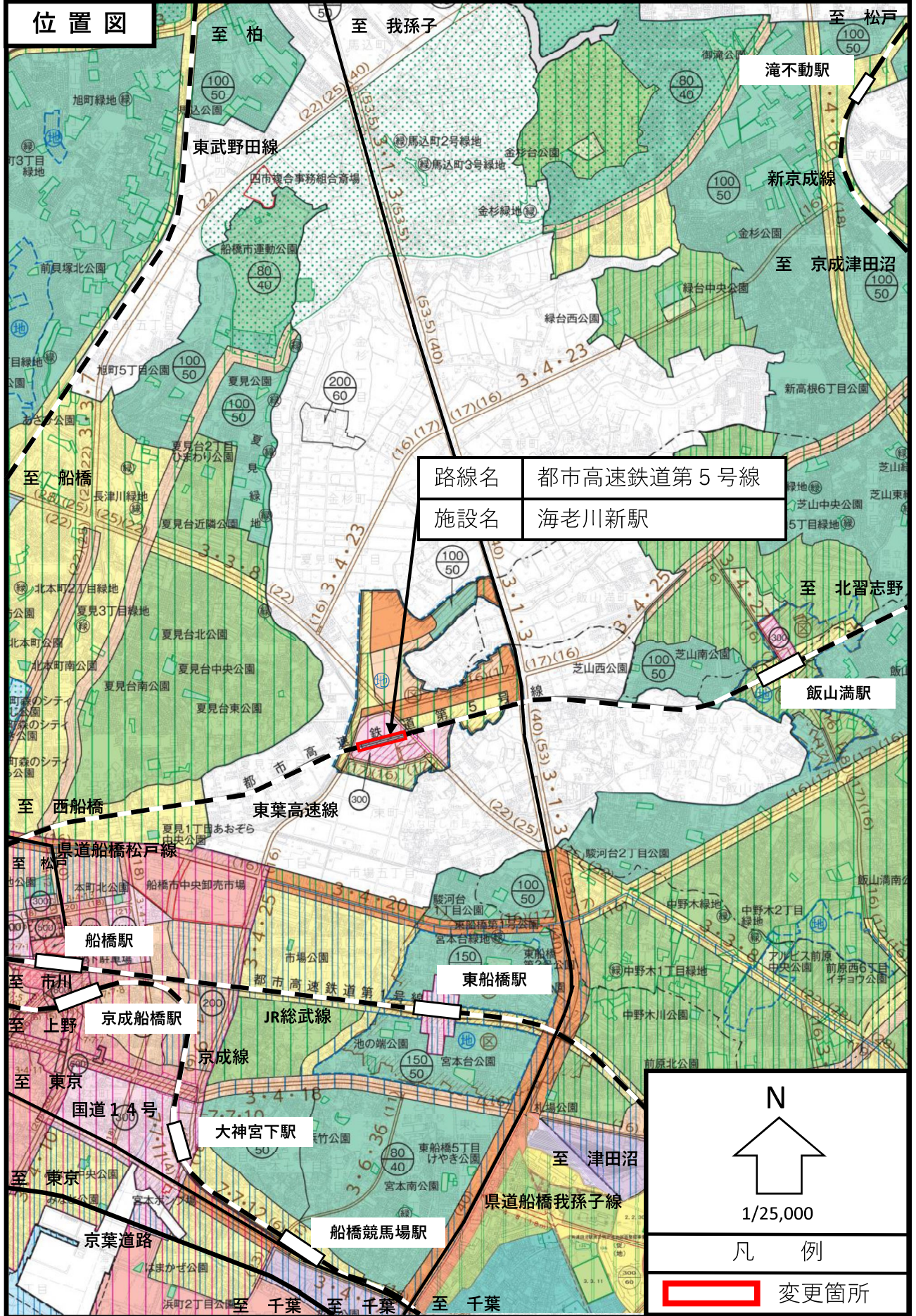
本路線の東海神駅と飯山満駅の間において設置する新駅(海老川新駅)については、船橋都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定の方針において「公共交通の利便性向上と新たな拠点形成を図るため、海老川上流地区に東葉高速鉄道東葉高速線新駅を設置する。」と位置付けている。

新駅が設置される海老川上流地区は、船橋市の中心部に位置し、中心市街地に近いが、既設駅からは遠く、公共交通の利用が不便な地区となっている状況である。船橋市では、これらの地域の課題等を解決するとともに、公共交通の利便性向上、交通結節機能の向上、都市機能の充実を図るため、本地区の地理的利点を生かした特徴的かつ統一的なまちづくりの実現が必要であることとし、船橋市都市計画マスタープランに土地区画整理事業と地区計画等による新市街地の形成を図る地区として位置付けて、「ふなばしメディカルタウン構想」をとりまとめている。

今回、新駅設置の協議が船橋市と東葉高速鉄道株式会社において整ったことから、医療センター移転や新駅を核とした海老川上流地区土地区画整理事業等による都市基盤の整備など新たなまちづくりの構想を実現するため、新駅の位置、構造に合わせて船橋都市計画都市高速鉄道第5号線の区域を変更するものである。

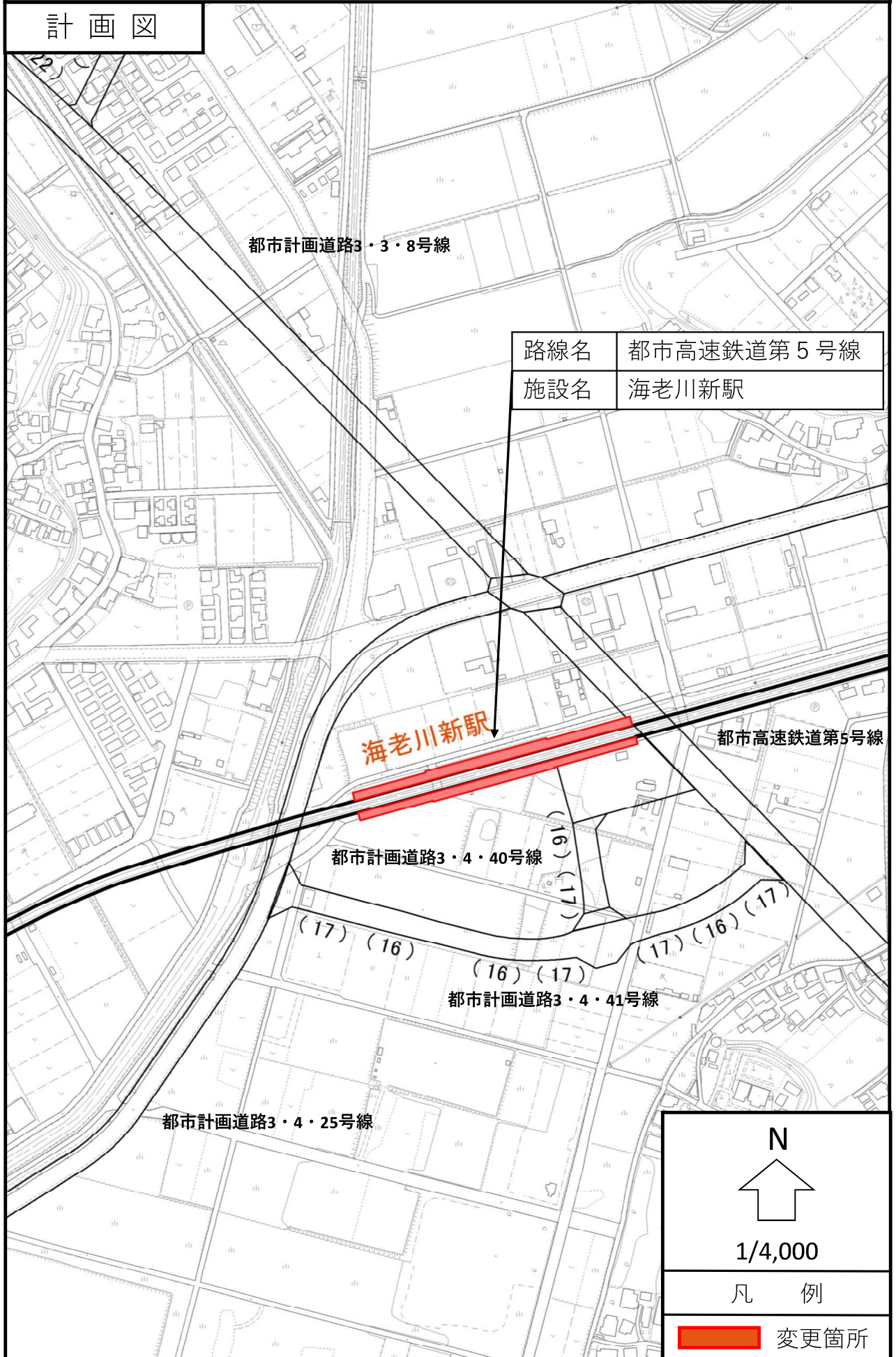
# 船橋都市計画都市高速鉄道の変更について（千葉県決定）

## 位置図



船橋都市計画都市高速鉄道の変更について（千葉県決定）

計画図



## 意見書の要旨の提出について

都市計画法第21条第2項において準用する同法第17条第1項の規定により、都市計画の案を公衆の縦覧に供したところ、意見書の提出があったので、同法第21条第2項において準用する同法第18条第2項の規定により、その要旨を貴審議会に提出します。

## 船橋都市計画都市高速鉄道の変更に係る意見書の要旨

### 1 A氏 船橋市

- ① 医療センターへのアクセス性が向上する。
- ② 新駅周辺の居住者の交通利便性が向上する。
- ③ 船橋市への人口の流入が期待できる。
- ④ 地域の起爆剤となる。
- ⑤ 駅の設置とともに魅力的な環境を整備し、街が発展することを期待する。

### 2 B氏 船橋市

- ① 新駅設置と医療センターの移転により、医療センターのアクセスが大幅に改善される。
- ② 新駅の設置により自転車や徒歩で駅を利用することが可能となり、また、新駅利用によりバスの乗車時間が短くなるなど交通利便性が大きく改善される。
- ③ 新駅設置は新しいまちづくりに欠かせないもの。  
新駅ができることで医療センターへの快適なアクセスが確保され、商業施設や生活利便施設、住宅等のメリハリのある土地利用が促進される。

### 3 C氏 船橋市

- ① 新駅の設置により、医療センターへのアクセスが改善される。
- ② 駅ができることで、新たなまちとして市内外から注目され、商業施設や生活利便施設、住宅等が建設整備され、賑わいのあるまちができる。

### 4 D氏 船橋市

- ① 新駅が設置されることで、鉄道を利用しやすくなり、駅周辺に商業施設等日常生活に必要な施設がそろい、車を手放した後も住みつづけやすいまちになることを期待している。
- ② 若者も流入し、発展することを期待している。
- ③ 新駅を中心に、川や緑を活かした船橋の新たな“すみたいまち”になることを期待している。